

令和5年度 事業計画

施設名 障害福祉サービス事業所 桜が丘晴山苑

所在地 千葉市若葉区加曾利町1536

所 管 事 業		定員	休業日
事 業 名	生活介護事業	24名	第1.3土曜日・日曜日
	就労継続支援B型事業	16名	第1.3土曜日・日曜日
	日中一時支援事業	5名	土曜日・日曜日
	特定相談支援事業	なし	土曜日・日曜日

1 本年度の基本方針

- * 老朽化に伴う施設再整備の基本方針を年度内に決定し事業継続を目指す。
- ・サービスの質と前年度の収支状況、稼働率を保ち事業の安定を維持する。
 - ・再整備に伴う事業展開について早期に定め人材確保、人材育成へ取り組む。
 - ・決定事項を近隣の特別支援学校、関係機関へ周知し利用者確保を進める。

2 職員体制

事業所	職 種	常 勤	非 常 勤
管 理 者	施設長(相談支援専門員兼務)	1名	
生活介護事業 日中一時支援事業	生活支援員	4名	1名
	職業指導員		2名
	看護職員		1名
	医師		1名
就労継続支援B型事業	職業指導員	3名	2名
	生活支援員		1名
特定相談支援事業	相談支援専門員	1名	
	相談支援専門員(職業指導員兼務)		1名
合 計		9名(1名兼務)	8名

3 事業名

障害福祉サービス事業所 桜が丘晴山苑

定員 40名

【本事業のミッション】

本事業は、質の高いサービス提供と安心・安全な施設運営を目的とし、利用者様やご家族が安心して地域で暮らせることを支えます。また、地域住民や関係機関からのニーズを把握し地域に根差し必要とされる施設を目指します。

【令和5年度の取組目標】

- ・前年度並みの収支状況と利用者数を維持する。
- ・目標管理制度の導入により職員の役割を明確にし認識の向上を図る。
- ・ご家族等への連絡手段をシステム化し事務の効率化を図る。

【重点目標】

◆目標利用率

	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度見込	令和5年度目標
生活介護事業	80.4%	79.1%	101.0%	102.0%
就労継続支援B	78.7%	72.2%	63.4%	70.0%

◆利用者支援サービスの充実

「やりがい」の持てる生産活動、利用者工賃の向上
各利用者が生産活動を通じて「仕事にやりがいがある」「自分の居場所がある」と感じられるよう個性が発揮できる支援を展開する。また、一人一人の「やりがい」を見出しながら働く気持ちを支え年2回の聞取りを実施し効果を図る。現在の生産活動の効率性を高めながら、それぞれの能力や特性が利用者工賃の向上に繋がるよう新規事業の開拓へ取り組む。

◆コンプライアンス計画

- ・虐待防止や身体拘束、ハラスメント防止の研修への参加による職員のスキルアップ
- ・強度行動障害支援者研修については全支援職員の受講を完了
- ・事業継続計画(BCP)の策定
- ・ストレスチェックの実施

◆人材育成と職場環境の整備

目標管理制度により職務としての役割や目的を明確し、課題への取組みにより力量の向上と施設全体の支援の質の向上を目指す。新規事業に必要な資格や職員の希望を取り入れた年間研修計画を作成し目標に沿った参加を進める。施設再整備による職場環境の改善を目指す。

◆財務基盤強化への取組

- ・就労継続支援B型事業の利用者工賃額は令和元年度(2万円台)を目標とする。また、営業活動により新規利用者を確保し稼働率70.0%とする。
- ・生活介護事業については魅力的な行事や活動を実施し、年2回の満足度の確認を行う。
- ・近隣の特別支援学校へ再整備の方向性を示し新卒利用者の再獲得を目指す。

【施設・設備整備計画】

令和5年度は実施の計画はありません。